

貴志地域

◇ ある日の放課後、他の学校から数人の先生が会議で本校に自家用車で来られました。着くなり、一人の先生が「堤防の工事を知らずに南側から入ろうとしてびっくりした」とおっしゃっていました。そこで、「地域の自治会等の方々のはたらきかけで緊急避難時用の歩行者用道路を作ることになったそうです。当然、子どもたちの安全な通学にも役立つだろうとの意図もあってのことだそうです。」と答えました。

◇本校は6月8日が開校記念日で、34周年を迎えます。創立当時は、向団地が目立つぐらいで、周りが田んぼに囲まれたのどかな風景だったそうです。その頃なら堤防に歩道を作るほど車の往来も頻繁でなかったことでしょう。

◇私自身が貴志小学校で新規採用され7年間勤めました。当時の教え子たちも今や親になって、この校区に住んでいたりします。そのころから、今の「貴志の教育を高める会」の前身の協議会があり、地域全体で子どもたちを育てていこうという風土がありました。「貴志の教育を高める会」は、今も貴志中学校に事務局をおいて活動してくれています。近年、代表の方々は県の「共育コミュニティ」も設立して地域の教育力向上や学校教育のバックアップをして下さっています。

◇本校は長年、地元の方の田んぼをお借りして、田植え体験、稲刈り体験をさせてもらっています。去年はその田んぼで、1年生が「どろんこ遊び」もさせてもらいました。

◇ホームページにも載せていますが、地元で採れた「空豆」「トウモロコシ」剥き体験も、この自然と街が融合した本校ならではの取組です。「トウモロコシ」については農家の方が、トウモロコシについてのお話もしてくれ、むき方も教えてくれたりします。

◇数年前から、校区子どもセンターの事業の一つで、育友会役員 OB・OGの方々の紹介で「お茶会」も地元の方の指導で行っており、それを聞いた公民館の委員さんも参加してくれるようになりました。

◇今年も民生・児童委員の方々の申し出で、毎月15日の朝、子どもたちへの挨拶運動も始めてくれています。その日の朝の子どもたちは、見守り隊の方々に見送られ、民生児童委員さんに校門で出迎えてもらうというわけです。



◇貴志小学校から分離が終わり「貴志南小学校」として創立した翌年の1985年は和歌山大学が栄谷キャンパスに移転してきた年です。去年は5年生やフラワー学級が見学や学生との交流に行き、好評だったので今年も計画しています。また、教員志望大学生のボランティア・教育実習もひいては子どもたちのためと考え実施しています。

◇この5月、土入テニスコート跡地に、「ほほえみセンター」が開かれました。その図書館は校区内なので、子どもたちは利用者カードを作って、よく本を借りに行っているようでたいへんありがたく思っています。

◇この恵まれた自然環境・社会環境・教育環境の中、子どもたちが健やかに育つことを日々願っているところです。

学校長

★貴志南小学校では、ホームページを設けています。<http://www9.wakayama-wky.ed.jp/kishiminami/>

※写真等は児童個人を特定できないように配慮しています。